

中込地区まわるまち構想（素案）に係る市民意見募集（パブリックコメント）に寄せられた意見とその回答

・提出意見：2件1名

番号	提出された意見概要	意見に対する回答等
1	<p>○ 県道2号の歩行者天国化 イギリスでは、歩行者天国化とパーク&ライドの推進で中心市街地活性化に成功した事例が多いようである。</p> <p>中込商店街は、県道2号を挟んで東西に商圈が分断されているイメージがあり、グリーンモールの地下道で物理的に繋がってはいるものの、料飲店街と物販店街を分けて配置されていることが商店街としての一体感をなくしているように感じる。</p> <p>そこで、県道2号の歩行者天国化によって、東西の行き来に対する心理的負担が和らぎ、より一体感のある商店街になるのではないかと思う。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、これからの中込地区のまちづくりを具体的に進める上での参考とさせていただきます。</p>
2	<p>○ レトロの街中込としてレトロ文化の発信地へ 市街地活性化に効果が高い商店ジャンルとして、「小売店」や「カフェ」が挙げられる。</p> <p>中込の懐かしいイメージを活かし、「カフェ（特に純喫茶）」、「古着店」、「古書店」、「レコード店」、「レトロ雑貨店」を集中的に誘致することでレトロ文化の街づくりができるのではないか。これらの店舗は比較的小規模で開業できるメリットがあり、また、都市圏の若者がこれらの店舗を開業したい、Iターン起業したいといった需要が高まっていると思う。</p> <p>そこで、これらの店舗誘致と併せ、開業支援やIターン支援も同時に行うことで、街がレトロ文化を受け入れる機運が醸成されるとともに、若者も惹きつけると思う。</p> <p>また、素案に記載のあった、「チャレンジショップ」も良い考えだと思う。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、これからの中込地区のまちづくりを具体的に進める上での参考とさせていただきます。</p>